

駿河台大学大学院心理学研究科

臨床心理学専攻/犯罪心理学専攻

修士課程



幅広い視点と心理学的専門性に裏付けられた知識と技能をもって、心の問題に実際的に対処する専門家と、犯罪問題対応の場で求められる心理学的問題の理解と解決を実際的に支援できる人材の育成を目的としています。

臨床と犯罪にまたがる分野の学修・研究も可能です。

専攻の特徴

臨床心理学専攻

1. 心理臨床の専門家としての高度の倫理観、専門的知識及び技能を身に付け、こころの問題に対して実践的に対処し、支援することができる能力を涵養するとともに、多職種と連携することの重要性を理解できる教育課程を編成しています。

2. 臨床心理士・公認心理師両資格の受験資格に対応したカリキュラムとなっています。附属の心理カウンセリングセンター及び精神科領域・福祉領域・教育相談領域などの外部機関・施設での臨床実習が充実しています。



犯罪心理学専攻

1. 犯罪心理学の高度の専門的知識と技術を持ち、司法・矯正・保護の現場で生ずる諸問題に対して実践的に対処し、解決を支援することができる能力を涵養する教育課程を編成しています。
2. 法務省専門職採用試験（人事院）を始めとする心理系公務員採用試験に向けた指導が充実しています。また、犯罪心理学の各領域（加害者・被害者・捜査・証言・査定・処遇・更生支援・防犯など）の教員がそろっています。

求める学生像

臨床心理学専攻

心理臨床を実践していくために必要な基礎心理学の知識と人間と社会に対する旺盛な関心と対人援助の意欲を持ち、人間の在り方の多様性を受け入れることのできる人を求めます。

犯罪心理学専攻

心理学の基礎的知識と人間と社会に対する旺盛な関心を持ち、先入観や既存の価値観にとらわれることなく、柔軟な視点から犯罪問題にアプローチし、誠実かつ持続的に研究に打ち込むことができる人を求めます。

開設科目

臨床心理学専攻

科目区分		授業科目名
臨床心理学専攻	基礎科目群	人格心理学特論
		認知心理学特論
		社会心理学特論
		教育心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）
		老年心理学特論
		心理臨床統計法特論
	基幹科目群	臨床心理学特論Ⅰ
		臨床心理学特論Ⅱ
		臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）
		臨床心理面接特論Ⅱ
		臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）
		臨床心理査定演習Ⅱ
		臨床心理基礎実習
		臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）
		臨床心理実習Ⅱ【19年度開講】
	発展科目群	臨床心理学研究法特論
		精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）
		投影法特論
		司法・犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
		法心理学特論
		犯罪臨床特論
		福祉心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）
		産業心理学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）
		家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）
		心理教育特論（心の健康教育に関する理論と実践）
		臨床心理学研究Ⅰ
		臨床心理学研究Ⅱ

犯罪心理学専攻

科目区分		授業科目名	授業科目名
犯罪心理学専攻	基礎科目群	応用人格心理学特論	発展科目群
		応用認知心理学特論	
		応用社会心理学特論	
		応用発達心理学特論	
		心理統計法特論	
		老人心理学特論	
		憲法特論	
		刑法特論	
		犯罪心理学原論	
	基幹科目群	法心理学特論Ⅰ	
		法心理学特論Ⅱ	
		司法臨床心理学特論Ⅰ	
		司法臨床心理学特論Ⅱ	
		犯罪心理学特論	
		犯罪心理学演習Ⅰ	
		犯罪心理学演習Ⅱ	
			刑事政策特論
			宗教倫理学特論
			供述心理学特論
			精神病理学特論
			捜査心理学特論
			被害者学特論
			矯正心理学特論
			犯罪心理学研究Ⅰ
			犯罪心理学研究Ⅱ

